



佐々木 隆教 議員
学校での各種課題に対し、
もう一歩踏み込んだ対策の実施を!!

問 学校への不審者の侵入に対する市の対応はどのようなか。

答 不審者の侵入抑制として、防犯カメラを設置する、児童生徒在学中は門を閉める、校内で教員以外の人を見かけたら声をかける等の対応を行っている。

問 不審者の侵入に対する更なる対策の強化が必要と考えるが、市の考えはどのようなか。

答 現時点では、学校への不審者侵入対策に関し、民間セキュリティ会社の調査サービスの利用は考えていないが、より安全性の高い設備の導入事例については情報収集を行っている。

問 教職員による盗撮やSNSへの投稿など不適切な行為を未然に防ぐ取組はどのようなか。

答 報道されている盗撮事案を受け、教職員には個人で所有するスマートフォンやタブレット

トによる児童生徒の撮影を禁止するほか、教室や更衣室、トイレ等を定期的に点検し、カメラ等の不審物がないか確認することをガイドラインに示して周知徹底する。撮影した画像等はデジタルカメラ等の本体やSDカード等の記録媒体には残さないようにしており、撮影後に画像をSNS等へアップロードするなど、外部に流出することがないよう努めている。



子供たちや保護者が安心できる
教育環境の整備を



武藤 美智代 議員
遊びを通じた質の高い幼児教育と
幼保小の円滑な連携を!!

問 保育園と幼児園の保育の質の重要性に違いはあるか。

答 保育園・幼児園ともに保育は預かるだけでなく、子供の人格形成、社会性の基礎作りなどの高い質が求められる。

問 質の高い保育を行うための取組はどのようなか。

答 子供の主体性を大切にしながら、遊びを通して学ぶことができる保育に取り組んでいる。

問 保育所における子育て支援の機能としての取組はどのようなか。

答 保育参観などの行事を通して、保護者が子供への関わり方など子育ての参考になる情報

を得たり、園長や主任が保護者の子育てに関する悩み等の相談、助言を行うほか、必要に応じて適切な外部機関へつなぐこともある。

問 継続的に支援が必要な子供には進級先となる小学校とどのような連携を図っているか。

答 在園中に園児や家庭に支援してきたことが、小学校でも継続されるように、年長児の育ち等を記載した書類を送付し、入学後には年長時の担任と1年生の担任との引継ぎ会で意見交換を行っている。また、必要に応じて園長等が保護者と共に学校見学や入学相談に同行する。



佐原 充恭 議員
廃食用油をリサイクルできる
持続可能な仕組みづくりを!!

問 市内で消費される食用油のリサイクル量はどれくらいか。

答 給食センターや保育園、乳児園から出る廃食用油を売却し、資源として有効利用すること、資源循環、ごみ減量、経費削減に努めている。実績は令和4年度は2万1467リットル、5年度は1万9820リットル、6年度は2万1685リットルを回収している。また、市内の飲食店に調査したところ、量については不明だが、多くの飲食店では、廃食用油を引取業者に売却されており、バイオディーゼル燃料や石けんなど、適切にリサイクルされていると聞いている。

問 家庭用廃食用油の回収及びリサイクルを実施していく計画はあるか。また、あいち地産地消SAF（持続可能な航空燃

料）サプライチェーン推進協議会に参画してはどうか。

答 家庭用廃食用油の回収については、他自治体の回収、管理、売却方法等を調査研究していきたい。また、リサイクルの活用方法についても、先進自治体の取組事例や、SAFへのリサイクルを推進する推進協議会の動向など情報収集に努め、有効な資源として活用できるように、幅広く調査研究していく。



城内 志津 議員
生活困窮世帯へのエアコン設置と、
身寄りのない高齢者等への伴走支援を!!

問 国の生活保護世帯へのエアコン設置の支給額は設置工事費も含めて7万3千円だが、この金額内での設置は困難だ。国は事情があれば設置工事費を別で支給できるとしている。そのことをしっかり案内しないか。

答 限度額内で設置が難しいと判断した場合には、別途支給することができ。

問 東京都練馬区などでは、生活保護世帯を含む生活困窮世帯に対し、10万円余りの支給と、エアコンが故障している場合も対象とする制度を創設しているが、本市も実施しないか。

答 市独自の制度については



脱炭素社会の実現に向けた
持続可能な仕組みづくりを

考えていない。

問 高齢者福祉サービスである配食、見守り安心機器貸与、福祉電話は、身元引受人等の協力者がいないと利用できない。身寄りのない方は誰にも頼れない方が多く、経済的理由で身元保証団体を利用できずサービスを利用できない実態がある。協力者の有無を条件にしないことやサービス提供を最優先に行い、市が関係機関等に協力者を依頼するなど伴走型で支援しないか。

答 柔軟に対応するが、安否を確認するサービスのために協力者はお願したいと考えている。

行政視察

先進事例を視察し、より魅力ある刈谷市づくりに生かします。

- ◆企画総務委員会（10月15日～17日）
 - 香川県観音寺市 シティプロモーションの取組について
 - 愛媛県松山市 消防団員確保の取組について
 - 愛媛県今治市 戦略的情報発信プロジェクトについて
- ◆福祉産業委員会（10月15日～17日）
 - 神奈川県逗子市 重層的支援体制整備事業について
 - 埼玉県東松山市 T A B E T E レスキュー直売所について
 - 埼玉県戸田市 戸田市100年健康プロジェクトについて
- ◆建設委員会（10月22日～24日）
 - 山口県防府市 「市内一円インクルーシブ遊具整備事業」を含む公園整備について
 - 山口県周南市 徳山駅周辺官民連携管理運営事業について
 - 香川県丸亀市 丸亀城の復元及び石垣の復旧について
- ◆市民文教委員会（10月22日～24日）
 - 群馬県高崎市 ヤングケアラースOSについて
 - 群馬県前橋市 自治会DXについて
 - 東京都武蔵野市 武蔵野プレイスについて

次回発行の2月1日号に
視察報告を掲載します

編集後記

かけはし

◆今年の刈谷わんさか祭り花火大会は、市制75周年を記念し、初めてドローンショーが実施されました。夜空に浮かび上がった「刈谷わんさか祭り2025」の文字に、会場からは大きな拍手と歓声が湧き上がり、その後も迫力ある映像が次々と映し出されました。記念事業にあさわしい催しとなり市民の皆様にも御満足いただけたのではないかと思います。

◆9月議会は台風の影響により本会議が延会となりました。市内では「高齢者等避難」が発令され、避難所が開設されたほか、道路のアンダーパスの浸水により通行止めも発生しました。改めて災害への備えを一層強化していく必要性を痛感いたしました。

た。9月議会では決算審査に加え、補正予算として物価高騰対策を中心とした施策を決定いたしました。水道料金の基本料金免除、デジタルクーポン事業、修学旅行費用の支援、給食費値上げ分の補助など、市民生活を守るための取組が実施される予定です。その一方で、上下水道料金の改定も議決されました。持続可能な上下水道事業の維持と独立採算制の確保のため、市民の皆様の御理解をお願い申し上げます。

◆9月末をもって金原教育長が退任されました。長年にわたり、本市教育の発展に御尽力いただきましたことに深く敬意と感謝を表します。佐野新教育長の下、こどもまんなか社会の実現にお一層の充実が図られることを期待します。

（議会広報委員会）